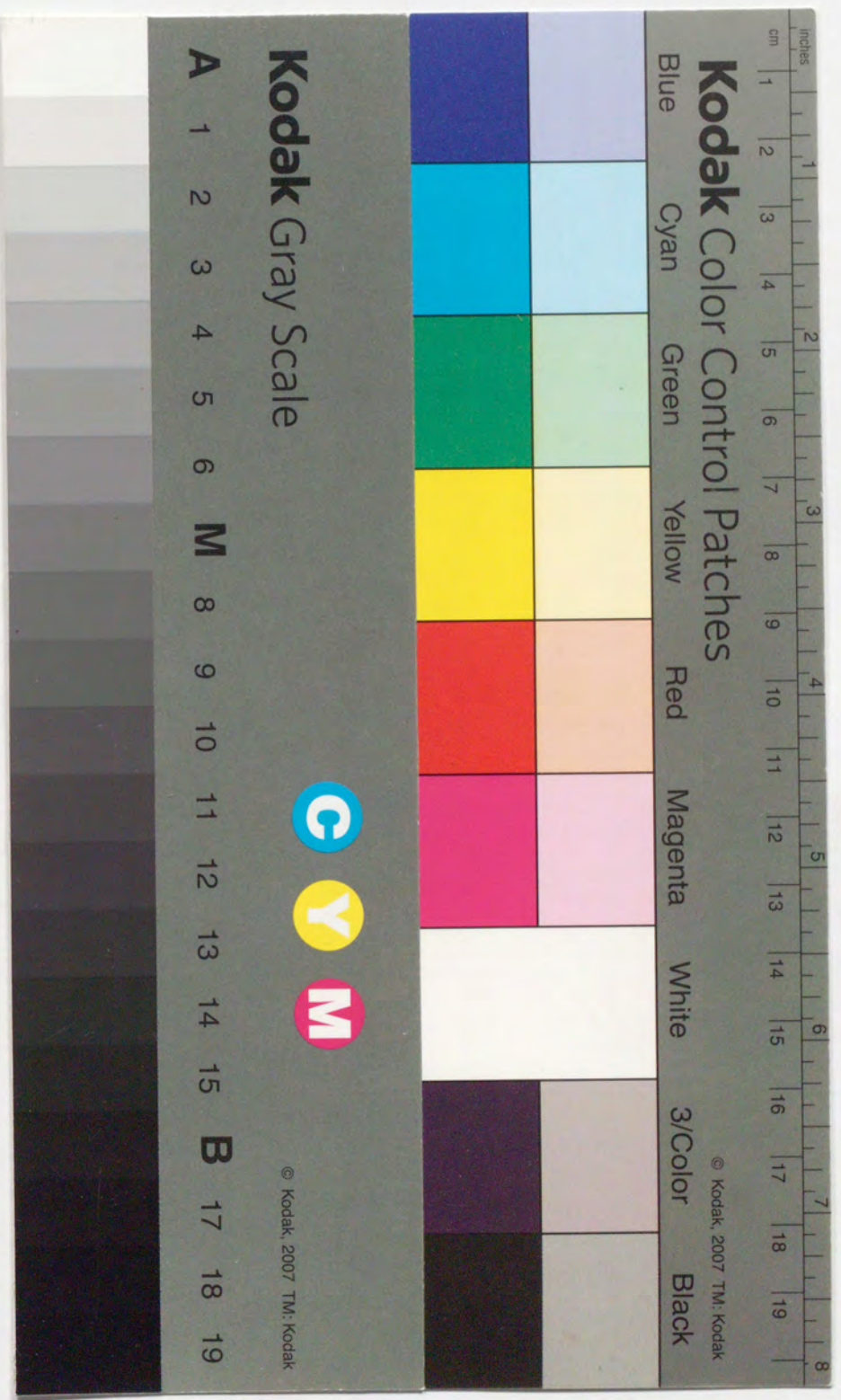
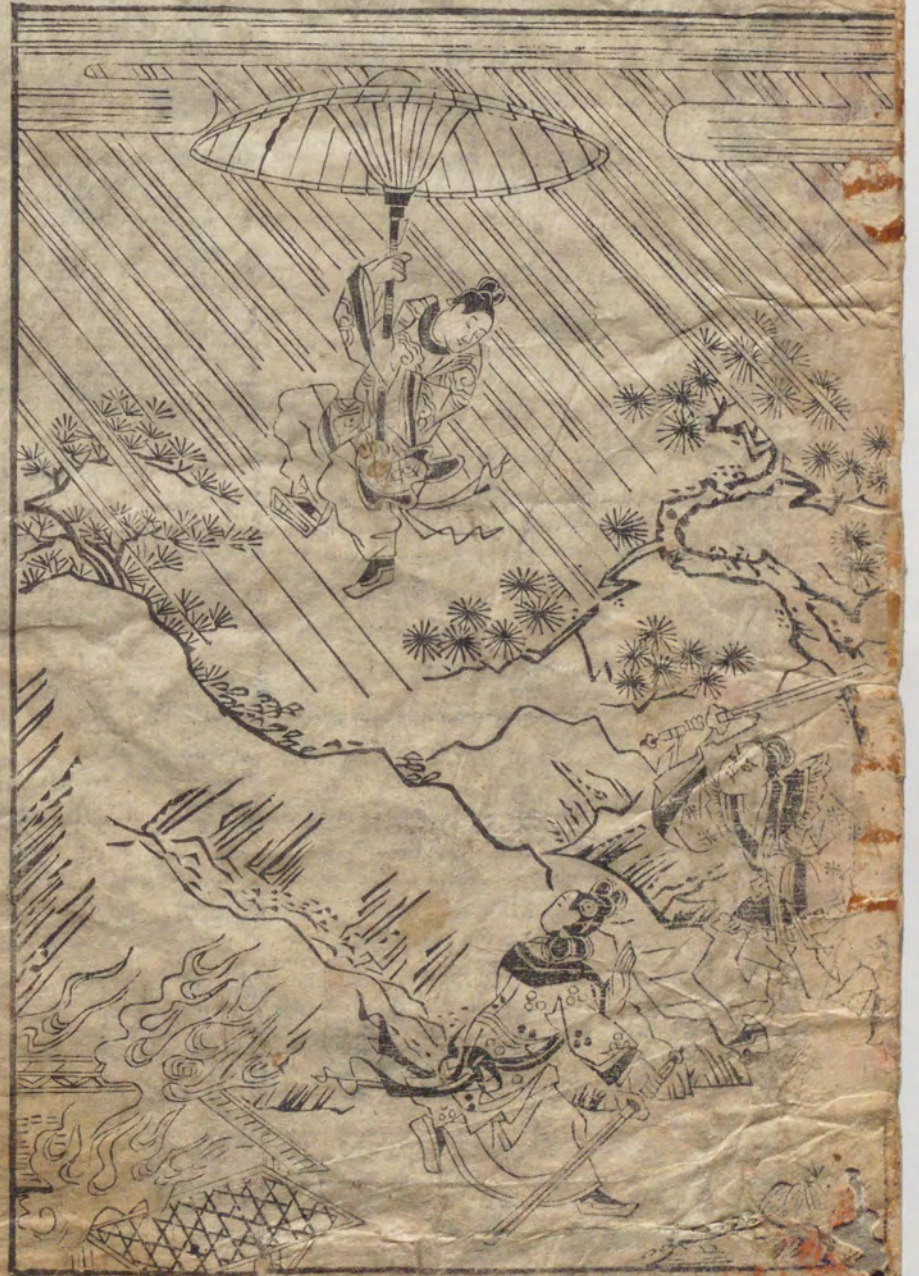






虞舜
 舜之虞舜德 不恨握登說
 脱井為長給 孝心天下監
 虞舜舜之父と瞽叟といひ
 強かと握登といふなり。舜は
 く父をよはくして孝をひらけ
 しゆん竟とりていふこと
 ちさとして天下とゆふあふ
 徳母ぬく舜とよくいふこと
 けくといふぬいふこと

中。れ。そ。の。め。は。つ。る。ふ。ふ。の。の。
 ぐん。さ。ひ。て。う。と。く。ば。る。う。う。の。う。
 ひ。の。日。中。ゆ。を。も。あ。と。く。の。く。う。ひ。て。一。日。
 に。こ。び。け。ん。舞。あ。と。お。こ。る。と。し。い。ふ。
 ぐん。わ。た。と。わ。る。て。は。あ。う。する。と。い。ふ。文。
 五。お。ど。ろ。う。と。ひ。め。や。う。は。し。か。て。う。
 ゆ。さ。て。舞。あ。文。王。の。い。ひ。武。王。と。文。王。
 に。あ。り。あ。て。文。王。食。あ。り。は。武。王。と。食。
 中。あ。り。文。王。一。こ。び。食。あ。り。武。王。と。ひ。
 ぐん。食。の。ひ。て。父。と。よ。す。れ。あ。り。と。い。ふ。



子
第

負米里程遠
養親未為羞

縱雖從百乘
藜藿又何求

子^この^の心^{こころ}の^の心^{こころ}を^をあて
 父母^{ふぼ}は^はい^いて^てい^いて^てい^いて^て
 なる^{なる}人^{ひと}あり^{あり}。あ^あま^まが^がい^いて^て
 藤^{ふじ}葉^はの^の葉^はと^とい^いひ^ひ。父^ふ母^ぼの^の
 ち^ちよ^よ米^{こめ}と^と石^{いし}置^{おき}の^のが^がう^うに^に
 び^びひ^ひと^とび^びて^て。ち^ちんと^とよ^よと^と。父^ふ
 母^ぼと^とい^いち^ちひ^ひと^とい^いて^て。父^ふ母^ぼ

松山寺にありて

やどなり。そそめひてのち。あつる。建と
 以由は。はく。て。なる。位。の。なり。車。而
 業。方。鐘。あ。り。て。お。も。ひ。と。う。の。終。へ。所。
 鼎。と。う。な。て。食。や。の。富。と。う。に。し。も。
 色。と。し。も。お。も。ひ。と。う。の。あ。つ。て。葉。を。覆。
 と。う。い。て。お。も。ひ。の。あ。つ。た。ま。と。面。壁。の。あ。り。
 に。れ。ん。と。の。は。ひ。の。あ。つ。た。ま。ひ。
 と。う。や。は。ひ。の。あ。つ。た。ま。あ。つ。た。ま。ひ。



伯愈

強剛慈母生 不恨重と啓
 哭泣非疼痛 老来衰力悲
 伯愈はその母をけりて。
 伯愈とてけりて。は。ひ。の。あ。り。
 わる。と。れ。母。伯愈とてけりて。
 う。ち。の。あ。つ。た。ま。伯愈とてけりて。
 さ。け。ふ。と。う。な。る。に。母。と。う。
 て。い。く。は。ひ。の。あ。つ。た。ま。
 る。と。う。に。今。こ。の。秋。

し。玉の海と云ふは。うらひ。うらひ。と云ふ。
 んだ。天帝に。海。ト云ふ。天。高。極。十。指。の。
 ぐ。家。より。本。と。云ふ。玉。海。と。云ふ。と。云ふ。
 う。う。に。死。と。云ふ。は。お。お。れ。の。ひ。の。ま。に。母。
 ま。う。と。云ふ。と。云ふ。又。越。に。妻。の。実。と。云ふ。と。云ふ。
 わ。り。結。母。玉。海。の。ひ。は。う。と。云ふ。と。云ふ。
 け。る。に。西。風。と。云ふ。と。云ふ。と。云ふ。と。云ふ。
 と。云ふ。と。云ふ。と。云ふ。と。云ふ。と。云ふ。
 節。と。云ふ。と。云ふ。と。云ふ。と。云ふ。と。云ふ。
 け。る。と。云ふ。と。云ふ。と。云ふ。と。云ふ。と。云ふ。



薛包

一身雖放逐

安否問東隣

不忝薛家第

能除不孝塵

薛包。い。い。の。う。で。母。
 お。れ。父。の。の。の。と。
 め。れ。母。の。薛。包。
 あ。と。と。あ。の。は。父。
 に。い。せ。ゆ。し。だ。父。
 と。い。え。薛。包。と。い。い。
 あ。り。も。薛。包。と。い。い。

らと流れておれ。父母のいふおぼえを
 されよ。あり。掃部と。あとうら。おとよ
 めど。ちやいの。あよ。ゆさ。い。父母の。あ。お
 孫。ま。日。く。ろ。と。く。め。で。一。年。わ。や。と。こ
 し。る。に。さ。い。う。ひ。さ。け。し。る。は。い。お。れ
 と。う。け。て。あ。ひ。や。う。さ。の。お。お。い。る。さ。あ
 び。お。お。い。こ。う。ち。を。お。お。い。と。は。く。し。る。お
 へ。お。お。い。の。お。お。い。の。お。お。い。と。く。い。と
 ち。お。お。い。の。お。お。い。の。お。お。い。と。く。い。と
 い。お。お。い。の。お。お。い。と。く。い。と



江草

携母避兵亂 賊逢命既危
 老来難進歩 宣倦挽軍時
 は。年。は。い。ろ。う。で。あ。い。ろ。う。と
 ひ。ろ。う。の。お。お。い。は。い。ろ。う。と
 ろ。う。し。に。お。お。い。は。い。ろ。う。と
 お。お。い。は。い。ろ。う。と
 て。賊。は。あ。い。ろ。う。と
 て。い。ろ。う。と
 年。は。い。ろ。う。と

の父はしほもはいつんとみこころてゑあよ
 そ人の一がひ父母の骨周としけてじもれあ
 ころひゆ人よ。しう身とせうけ。父母の身とや
 なるひし。故よ。なる人。一さひ是をいせ
 ても親としとれ。は。あ。う。は。今。し。も。な。と。わ
 とねて。是。と。そ。こ。ひ。父母の身とせうけ。なり
 せ。こ。は。あ。て。う。ね。う。に。是。の。い。と。と。う
 け。あ。ふ。わ。い。と。と。の。も。ひ。と。ち。り



新石珍

病病無藥力 晝夜抑天哦
 新指宣違孝 為親治病痴
 翁石珍ハ父と大じといひる
 ころと。な。ま。ひ。わ。て。す。い。り。
 と。け。れ。る。と。う。る。石。珍。晝。夜
 父。の。さ。や。に。ゐ。て。あ。と。と。な。げ
 る。め。ひ。ひ。わ。ま。ひ。く。茶。と。あ
 り。と。う。な。よ。あ。る。人。い。い。と。う
 ハ。骨。と。う。い。と。う。血。は。は。せ

じだ母の命にそひく。父のまづて父よいと
 とけげろせば母ののろなるなり。とくいあ
 みのそて死て継母の志とむんやある
 いたのひ。うけ飲やて。とぐに死ある
 すらもことわあてとゆあくる。つて
 母あそん大熱ある。とあくる。と
 てにひるくるん。あまのれと
 だ。このくるひ。おくるにわえて母と
 ああといふ。にたよいのや。多秋。つ
 一母とゆあくる。で。あまのれと



王薦

庭壇析父病 只願以身更
 天帝感深孝 命翁延壽生
 王薦といふ人。父れり。病
 とひて。いらく。醫療を
 くせと。いれ。あは。を。かり
 ぶ。げ。王薦。あ。た。れ。り。い
 庭中に。極。と。る。と。傳。と
 と。の。人。い。命。と。り。い。て。あ
 余。い。人。を。あ。の。と。と。大。帝。

小塚とけふ。さうしに松栢のおさへ人を夜
 ろふさげひりだ。禽獸もてこさうんけふ。
 けひふありて。さうしに松栢のわさへ一の
 床さうりて。塚の松とてこさひられ。仲致と
 るさうねひ。さうしに松栢のわさへられ。
 先歎わりて。の松とてこさひ。床とてこ
 ころ。そと新。松のわさへ。さうりれさう。
 木のさ。新。夫のいひを。その雲と。さ
 げ。さう。さう。さう。さう。

石建



事君無忘又洗濯塵垢蒙
 休暇為安己 定省託浴湯
 石建ハ父の石建ハ人
 て。さう。さう。さう。さう。
 友。石建。即中令。さう。
 友。さう。さう。さう。さう。
 さう。さう。さう。さう。
 石建。さう。さう。さう。さう。
 石建。さう。さう。さう。さう。

きて。そそ父のうつしひのあまのどひに
 びと父の層にまゐるゑと。剛へ
 あり父のなれと。おとせ。びと。そ
 きて。そそ父のうつしひのあまのどひに
 びと父の層にまゐるゑと。剛へ
 あり父のなれと。おとせ。びと。そ
 きて。そそ父のうつしひのあまのどひに
 びと父の層にまゐるゑと。剛へ
 あり父のなれと。おとせ。びと。そ

杜孝

截竹作輕筒

筒中魚是盛

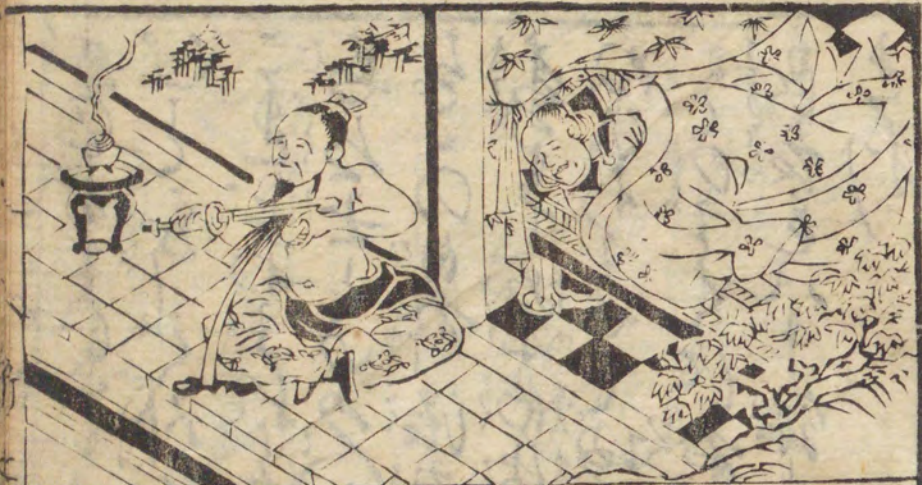
臨河流祝寄

老婦為姑烹

杜孝いひやの母ははて
 なりといふやうな。彼よそ
 きて。そそ父のうつしひのあまのどひに
 びと父の層にまゐるゑと。剛へ
 あり父のなれと。おとせ。びと。そ



ありとあらば竹の筒乃魚をいきて
 おはと箸とめて刺であぐなうなり
 づはなり。祝で四支けり。いかにのな
 んどめぐやば。いかにこの魚と食せしめ人
 と。いかに竹の筒流よあぐなと殺められ
 人の月にえども。して故つもの。いかに
 岸にうつるなり。おなを求とく見
 ても。これとんは。いかに。いかに。いかに
 して。いかに。いかに。いかに。いかに
 意て。いかに。いかに。いかに。いかに



良吉
 母命臨危殆 剖心廖病疽
 天公令国手 母子兩相蘇
 良吉の母は流れて。いかに。いかに
 母と。いかに。いかに。いかに。いかに
 して。いかに。いかに。いかに。いかに
 ば。いかに。いかに。いかに。いかに
 一。いかに。いかに。いかに。いかに
 刀。いかに。いかに。いかに。いかに
 強。いかに。いかに。いかに。いかに

小。乙年の喪とげんて。うんその痛とさ
 らい。書の親お。ととらんごに。おひ。あ。こ
 ど。て。お。う。う。あ。ん。よ。て。氣。の。痛。は。火。火
 け。お。さ。う。う。ひ。な。ま。ば。自。強。大。よ。う。う。ひ。大。よ
 う。げ。び。地。よ。う。て。る。さ。る。う。ひ。さ。る。い。人。れ
 ん。と。ひ。さ。家。う。う。あ。ん。と。よ。ま。ご。も。人
 ら。成。隊。の。り。い。ひ。さ。う。う。う。に。さ。ま。ん。ぬ。お。お
 お。ね。ま。て。ね。さ。わ。う。う。お。書。の。親。お。ひ。は。と
 て。な。ん。の。極。と。わ。る。と。う。ん。で。痛。と。じ。と。び。わ
 う。う。う。れ。ば。又。乙年の喪とげんて。



撫之

孝心令獸感 況是於人心
 身命非逃属 却懷養母金
 建徳ふ。一人の撫まわり
 て。母と養なり。あるとれ市
 にゆきて。本とふのこり。帰
 くらめて。虎。よ。ゆ。さ。わ。ひ。く
 と。ぞ。に。う。さ。せ。れ。ん。ふ。撫。ま
 る。ひ。ひ。て。え。い。ま。と。多。く
 一人母とらし。り。保。ぐ。

ありとれ着遇とにし傳りこるる
 中ありやうとていといとれ
 だまは母あり。ゆかりのあつる
 天帝これとんづめい。おとてうへを
 もつりて。妻おと。ゆかりにうへて
 るるにゆかりにうへて。着遇ゆかり
 ちふにれい。おへのおへ。ゆかり
 わんろく。妻あり。ゆかりのあつる
 とびとびと。年ととびと。



周識

暑来扇枕席 寒到捧周身
 傭作得魚肉 持歸獻食親
 周識のいふやうに。暑くても扇を枕に。寒くても周身を捧ぐ。傭作で魚肉を得て。親に持歸して獻ぐ。

一、^ておとと^を指し^しびらん^をさ^をわ^をて^て人^はよ^を解^をれ
 ゆ^をて^をた^をた^をめ^をて^をわ^をら^をし^した^をある^を魚^をの^を肉^を
 と^をゆ^をた^をた^をら^をる^をく^をく^をで^をい^をて^をう^をた^をり^をら
 る^をて^を母^をよ^をより^をる^をも^を日^を備^をふ^をゆ^をて^をは^を一
 日^をふ^をて^をび^をけ^をん^をで^を母^をよ^をい^をは^をこの^をめ^をと^をら
 食^をふ^をも^をあ^をあ^をさ^をび^をく^をる^を海^をへ^をす^をる^をめ^をと^をと
 て^をと^をに^をし^をの^をる^をも^を母^をよ^をと^をする^をと^をなる^をし
 と^を母^をよ^をと^をし^をの^をす^をめ^をて^を死^をふ^をあ^をひ^をが^を周^を知^をが
 び^をく^をし^をなる^をに^を漢^を子^を潜^をと^をる^を人^を金^を板^を持^を帛^を
 と^をわ^をて^を葬^をれ^をと^をや^をけ^をり^をあ^をめ^をと^を

徐駿

老母戒鴆

自鏤骨銘心

鵠聲聞坐涕

軒上獻黃金

倭駿のつらさなりける人
 るをいふげられとる。鶴江
 すゝて飼わて書とよぬ
 次母倭駿さしらうけていほし
 めそのくらんち孤舟でまじ
 まづくきとあゆみて何
 とめいてつかとそんぬて



いらぬ人だ。倭寇にたし。船とてくへる
 ら。ゆとわく。あては。あす。い。ま。ま。づ。あ。ふ
 ねとわを。佐よの。む。こ。の。ら。に。あ。じ。な。く
 ち。あ。ひ。て。あ。る。倭。寇。の。な。く。さ。う。て。か
 ち。さ。う。さ。う。さ。う。こ。の。志。神。の。お。お。ど。う。ん
 ね。の。の。船。を。全。と。う。て。さ。う。て。倭。寇。の
 家。の。将。よ。し。さ。う。さ。う。さ。う。さ。う。と
 を。は。く。さ。う。さ。う。ほ。お。ふ。さ。う。さ。う。て。思。ひ
 の。ま。に。親。と。さ。う。さ。う。さ。う。さ。う。



蘇頌

遠國迎老母 平然舟覆横
 上天感其孝 傾者自令平

蘇頌の母は遠くへてくる
 船が覆る。おのれは平然と
 て。舟と船。あふ。へ。さ。う。し。ま
 り。さ。う。に。母。の。の。て。蘇
 頌。へ。さ。う。あ。る。蘇。頌。の。に
 う。ま。に。び。る。よ。う。さ。う。さ。う
 う。は。ら。わ。う。で。母。の。の。

ていゝる。なんぢのいふのりせし中、紀し
 とあり。わんのとせしとよわる年、紀
 母病より決して今をめざり。何ぞ
 ふくこゝとある。ていゝ項は火と
 此番と。いふ。大いのもていゝ。紀
 は。いゝ年。八年と。なして。紀母の
 のち。そのなてある。と。ち。いゝ。ひ。多
 紀母の病より決して。八十歳まで死
 う。と。いゝ。これ。なり。いゝ。紀母。いゝ。れ。を
 へ。いゝ。と。いゝ。ひ。ち。いゝ。の。と



陳宗

醫寮遂無驗 割勝救病痼
 天心雖感考 死生命如何
 陳宗ハ年十六。母に
 り。病よりけり。と。いゝ。
 と。いゝ。いゝ。く。醫寮と
 して。と。いゝ。と。いゝ。に。いゝ。と
 る。と。いゝ。と。いゝ。と。いゝ。と
 の。いゝ。と。いゝ。と。いゝ。と
 ひ。と。いゝ。と。いゝ。と。いゝ。と

せめて^{せめて}と^となり^{なり}は^はて^てある^{ある}こと^{こと}も^も父^{ちち}の^の
け^けこと^{こと}なり^{なり}せん^{せん}て^て紙^しと^とに^には^はか^かふ^ふこと^{こと}
なり^{なり}が^がい^いふ^ふこと^{こと}も^も世^よに^には^はか^かふ^ふこと^{こと}なり^{なり}
こと^{こと}なり^{なり}が^がい^いふ^ふこと^{こと}も^も世^よに^には^はか^かふ^ふこと^{こと}
なり^{なり}が^がい^いふ^ふこと^{こと}も^も世^よに^には^はか^かふ^ふこと^{こと}
なり^{なり}が^がい^いふ^ふこと^{こと}も^も世^よに^には^はか^かふ^ふこと^{こと}
なり^{なり}が^がい^いふ^ふこと^{こと}も^も世^よに^には^はか^かふ^ふこと^{こと}
なり^{なり}が^がい^いふ^ふこと^{こと}も^も世^よに^には^はか^かふ^ふこと^{こと}
なり^{なり}が^がい^いふ^ふこと^{こと}も^も世^よに^には^はか^かふ^ふこと^{こと}
なり^{なり}が^がい^いふ^ふこと^{こと}も^も世^よに^には^はか^かふ^ふこと^{こと}

元禄十二己卯年

大坂南本町三丁目

七月吉日 萬屋兵衛板

